

令和5年度 埼玉県推奨図書



小学5・6年生向け

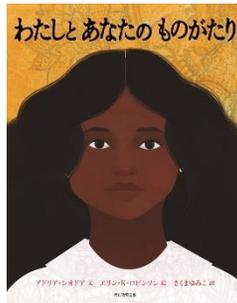
ちいさな宇宙の扉のまえで



いとうみく／作
佐藤真紀子／絵
童心社

細川糸子と同級生の、転校生日野恵、町田良子、坂巻まみ、滝島径介、この5人の視点で語られる5つの物語。私たちの身近にも起こりうる等身大の悩みを、読みながら一緒に悩み、一緒に考えることのできる一冊。

わたしとあなたのものがたり



アドリア・シオドア／文
エリン・K・ロビンソン／絵
さくまゆみこ／訳
光村教育図書

自分たちは大きな可能性を秘めていて、望めば何にだってなれるはず。人種差別に限らず、人と違うということに自信を無くしている子どもたちに向けたメッセージ。長年の課題である人種差別問題について、知ったり考えたりするきっかけとなる物語。

和ろうそくは、つなぐ



大西暢夫／著
アリス館

和ろうそくを作る工程で出る要らないものは、他のものを作るときに必要なものとなって利用される。一つも無駄にならず、つながっている。この素晴らしい日本の伝統がずっと受け継がれていくことを願ってやまない。子供だけでなく大人にも読んでほしい一冊。

シリアからきたバレリーナ



キャサリン・ブルートン／作
尾崎愛子／訳
平澤朋子／絵
偕成社

シリア難民としてイギリスにたどり着いたアーヤ。どんなにづらい状況でも、生きてほしい！希望を捨てず、あきらめずに生きていくことの大切さを教えてくれる一冊。内戦から逃れてやっとの思いで生活している人々がいるという現実を知るきっかけにもなる。

わたしはスペクトラム



リビー・スコット、レベッカ・ウエストコット／著
梅津かおり／訳
小学館

空気が読めずこだわりが強い10歳の女の子タリーは、自分の中のままならない衝動の原因が自閉スペクトラム症であることを知る。悩みもがき葛藤を乗り越えながら自分らしく生きる道を見つけていく。自閉スペクトラム症の理解第一歩にもつながる。

最初はタリーを全く理解できまなかったが、みんなとは違う自分に悩んでいるタリーに、「周りの人と同じでなくてもいいんじゃない？」と声をかけたくくなりました。「あなたはあなたのままでいいの」という言葉が強く心に残ります。「普通とは何なのか」を改めて考えさせられました。悩みながらも、タリーがタリーであることに誇りを持ち成長していく姿に、たくましさを感じました。

久喜市立栗橋小学校
6年生

